

令和 5 年度

ひとり親世帯等実態調査報告書

令和 6 年 3 月
名古屋市

目 次

I 調査の概要

1 調査の目的.....	1
2 調査の対象.....	1
3 調査方法.....	2
4 調査項目.....	2
5 前回比較について	2
6 調査の時期.....	2
7 調査票の回収状況等	3
8 無回答の取り扱いについて	4
9 その他	4

II 推計

1 推計	5
------------	---

III ひとり親世帯等実態調査結果の推移

1 母子世帯.....	8
2 父子世帯.....	9
3 両親のない子のいる世帯	10
4 寡婦世帯.....	11
5 寡夫世帯.....	12

IV 調査結果

第1章 母子世帯

1 母子世帯の状況について	13
(1)母親の年齢.....	13
(2)最終学歴	15
(3)同居の家族.....	17
(4)子どもの人数と最年少の子どもの年齢.....	20
2 母子世帯になった当時の状況	25
(1)母子世帯になった理由	25
(2)母子世帯になった当時の母親と最年少の子どもの年齢.....	27
(3)母子世帯になってからの期間	28
(4)母子世帯の困りごと・相談先	29
①「母子世帯になった当時、困っていたこと」と 「母子世帯になった当時、一番困っていたこと」.....	29
②母子世帯になった当時、困っていたことの相談先	31
③「現在、困っていること」と「現在、一番困っていること」.....	33

④現在、困っていることの相談先	37
(5)援護施策を知った方法	39
3 住まいについて	41
(1)現在の住まい	41
(2)現在の住まいを選択した理由	46
(3)現在の住まいの居住期間	48
(4)転居の希望・住まいの不満	49
(5)転居する予定	52
4 母親の就業状況	54
(1)母子世帯になった当時と現在の仕事	54
(2)現在の就業状況	56
(3)1週間の就労日数	60
(4)1日の就労状況	61
①1日の就労時間	61
②家を出る時間と帰宅時間	62
(5)仕事の種類と勤務期間	64
(6)現在の仕事についての経緯	67
(7)自宅から勤務先へ通うために利用する交通手段	68
(8)仕事の悩みと転職の希望	69
①転職の希望	69
②希望の職種	72
③転職予定	74
(9)副業	76
(10)仕事についていない方の状況	77
①仕事についていない理由と期間	77
②今後の就業希望	79
(11)特技・免許・資格の取得状況及び今後の取得希望	80
5 家計	81
(1)年間総収入	81
(2)世帯の1ヶ月の収入内訳(種類別該当項目)	83
(3)現在の家計の状況	88
(4)必要な食料が買えなかつたことの有無	91
(5)必要な衣料が買えなかつたことの有無	92
(6)公共料金の未払いの有無	93
(7)養育費について	94
①養育費についての相談	94
②養育費の取り決め状況	95
③養育費の受給状況	99
(8)面会交流について	102
①面会交流についての相談	102
②面会交流の取り決め状況	104
③面会交流の実施状況	109
④面会交流を中止・おこなつたことがない理由	114
(9)離婚する前に知りたかった情報	116

6 子どもの教育等について	118
(1)子どもについての悩み	118
(2)子どもに関する悩みや不安の相談相手	121
(3)経済的負担	122
(4)塾・習い事の状況	124
(5)塾や習い事をさせたいが、できていない理由	125
(6)進学の希望	127
(7)小学校入学前の子どもの昼間の保育	128
(8)小学生の子どもの放課後の過ごし方	129
(9)子ども専用の持ちもの	132
(10)子どもの文化的活動、スポーツ体験の機会	135
(11)中学校を卒業後の子どもの進路	137
(12)学費・教育費の資金源	138
7 生活等について	139
(1)ワーク・ライフ・バランスについて	139
①一日のうち家事(育児含む)に要する時間	139
②一日のうち余暇となる時間	142
③ワーク・ライフ・バランスで悩んでいること	145
(2)病気などのときの身の回りのこと	148
8 福祉施策利用・受給状況	150
(1)福祉施策の利用・受給状況と今後の利用希望	150
①福祉施策の認知度	150
②福祉施策の利用状況	151
③福祉施策を利用した時の満足度	152
④福祉施策の今後の利用希望	153
(2)母子寡婦福祉団体への加入	154
(3)名古屋市の施策への期待	156
①名古屋市の施策等で期待すること	156
②相談事業の内容について期待すること	159

第2章 父子世帯

1 父子世帯の状況について	160
(1)父親の年齢	160
(2)最終学歴	162
(3)同居の家族	163
(4)子どもの人数と最年少の子どもの年齢	166
2 父子世帯になった当時の状況	170
(1)父子世帯になった理由	170
(2)父子世帯になった当時の父親と最年少の子どもの年齢	171
(3)父子世帯になってからの期間	172
(4)父子世帯の困りごと・相談先	173
①「父子世帯になった当時、困っていたこと」と 「父子世帯になった当時、一番困っていたこと」	173

②父子世帯になった当時、困っていたことの相談先	174
③「現在、困っていること」と「現在、一番困っていること」	176
④現在、困っていることの相談先	179
(5)援護施策を知った方法	181
3 住まいについて	183
(1)現在の住まい	183
(2)現在の住まいを選択した理由	188
(3)現在の住まいの居住期間	190
(4)転居の希望・住まいの不満	191
(5)転居する予定	194
4 父親の就業状況	196
(1)父子世帯になった当時と現在の仕事	196
(2)現在の就業状況	197
(3)1週間の就労日数	200
(4)1日の就労状況	201
①1日の就労時間	201
②家を出る時間と帰宅時間	202
(5)仕事の種類と勤務期間	204
(6)現在の仕事についての経緯	206
(7)自宅から勤務先へ通うために利用する交通手段	207
(8)仕事の悩みと転職の希望	208
①転職の希望	208
②希望の職種	210
③転職予定	211
(9)副業	212
(10)仕事についていない方の状況	213
①仕事についていない理由と期間	213
②今後の就業希望	214
(11)特技・免許・資格の取得状況及び今後の取得希望	215
5 家計	216
(1)年間総収入	216
(2)世帯の1ヶ月の収入内訳(種類別該当項目)	218
(3)現在の家計の状況	223
(4)必要な食料が買えなかつたことの有無	224
(5)必要な衣料が買えなかつたことの有無	224
(6)公共料金の未払いの有無	225
(7)養育費について	226
①養育費についての相談	226
②養育費の取り決め状況	227
③養育費の受給状況	230
(8)面会交流について	232
①面会交流についての相談	232
②面会交流の取り決め状況	234
③面会交流の実施状況	239

④面会交流を中止・おこなったことがない理由	243
(9)離婚する前に知りたかった情報	244
6 子どもの教育等について	245
(1)子どもについての悩み	245
(2)子どもに関する悩みや不安の相談相手	247
(3)経済的負担	248
(4)塾・習い事の状況	249
(5)塾や習い事をさせたいが、できていない理由	250
(6)進学の希望	252
(7)小学校入学前の子どもの屋間の保育	253
(8)小学生の子どもの放課後の過ごし方	254
(9)子ども専用の持ちもの	256
(10)子どもの文化的活動、スポーツ体験の機会	258
(11)中学校を卒業後の子どもの進路	260
(12)学費・教育費の資金源	261
7 生活等について	262
(1)ワーク・ライフ・バランスについて	262
①一日のうち家事(育児含む)に要する時間	262
②一日のうち余暇となる時間	264
③ワーク・ライフ・バランスで悩んでいること	266
(2)病気などのときの身の回りのこと	268
8 福祉施策利用・受給状況	270
(1)福祉施策の利用・受給状況と今後の利用希望	270
①福祉施策の認知度	270
②福祉施策の利用状況	271
③福祉施策を利用した時の満足度	272
④福祉施策の今後の利用希望	273
(2)名古屋市の施策への期待	274
①名古屋市の施策等で期待すること	274
②相談事業の内容について期待すること	276

第3章 両親のない子のいる世帯

1 両親のない子のいる世帯の状況について	277
(1)養育者の年齢	277
(2)最終学歴	278
(3)同居の家族	279
(4)子どもの人数と最年少の子どもの年齢	280
2 両親のない子のいる世帯になった当時の状況	281
(1)両親のないお子さんとの関係	281
(2)両親が子どもを養育できない理由	282
(3)養育を始めた当時の養育者の年齢	283
(4)養育者になってからの期間	284
(5)両親のない子のいる世帯の困りごと・相談先	285

①「養育者になった当時、困っていたこと」と 「養育者になった当時、一番困っていたこと」.....	285
②養育者になった当時、困っていたことの相談先	286
③「現在、困っていること」と「現在、一番困っていること」.....	288
④現在、困っていることの相談先	289
(6)援護施策を知った方法	291
3 住まいについて	292
(1)現在の住まい	292
(2)現在の住まいを選択した理由	293
(3)現在の住まいの居住期間	294
(4)転居の希望・住まいの不満	295
(5)転居する予定	296
4 養育者の就業状況	297
(1)養育者になった当時と現在の仕事	297
(2)現在の就業状況	298
(3)1週間の就労日数	299
(4)1日の就労状況	300
①1日の就労時間	300
②家を出る時間と帰宅時間	301
(5)仕事の種類と勤務期間	302
(6)現在の仕事についての経緯	303
(7)自宅から勤務先へ通うために利用する交通手段	304
(8)転職の希望	305
(9)副業	305
(10)仕事についていない方の状況	306
①仕事についていない理由と期間	306
②今後の就業希望	307
5 家計	308
(1)年間総収入	308
(2)世帯の1ヶ月の収入内訳(種類別該当項目)	309
(3)現在の家計の状況	310
(4)必要な食料が買えなかつたことの有無	311
(5)必要な衣料が買えなかつたことの有無	311
(6)公共料金の未払いの有無	312
6 子どもの教育等について	313
(1)子どもについての悩み	313
(2)子どもに関する悩みや不安の相談相手	314
(3)経済的負担	315
(4)塾・習い事の状況	316
(5)塾や習い事をさせたいが、できていない理由	317
(6)進学の希望	318
(7)小学校入学前の子どもの昼間の保育	319
(8)小学生の子どもの放課後の過ごし方	320
(9)子ども専用の持ちもの	321

(10)子どもの文化的活動、スポーツ体験の機会	322
(11)中学校を卒業後の子どもの進路.....	323
(12)学費・教育費の資金源	324
7 生活等について	325
(1)ワーク・ライフ・バランスについて	325
①一日のうち家事(育児含む)に要する時間	325
②一日のうち余暇となる時間	326
③ワーク・ライフ・バランスで悩んでいること	327
(2)病気などのときの身の回りのこと.....	328
8 福祉施策利用・受給状況	329
(1)福祉施策の利用・受給状況と今後の利用希望	329
①福祉施策の認知度	329
②福祉施策の利用状況	330
③福祉施策を利用した時の満足度.....	331
④福祉施策の今後の利用希望	332
(2)名古屋市の施策への期待	333
①名古屋市の施策等で期待すること	333
②相談事業の内容について期待すること	334

第4章 寡婦世帯

1 寡婦世帯の状況について	335
(1)寡婦の年齢	335
(2)最終学歴	336
(3)同居の家族	337
(4)子どもの人數	338
2 配偶者のいない女子になった当時の状況	339
(1)配偶者のいない女子になった理由	339
(2)配偶者のいない女子になった当時の寡婦と最年少の子どもの年齢	340
(3)配偶者のいない女子になってからの期間	341
(4)配偶者のいない女子の困りごと・相談先	342
①「配偶者のいない女子になった当時、困っていたこと」と 「配偶者のいない女子になった当時、一番困っていたこと」	342
②配偶者のいない女子になった当時、困っていたことの相談先	343
③「現在、困っていること」と「現在、一番困っていること」	345
④現在、困っていることの相談先	346
(5)援護施策を知った方法	348
3 住まいについて	349
(1)現在の住まい	349
(2)現在の住まいを選択した理由	350
(3)現在の住まいの居住期間	351
(4)転居の希望・住まいの不満	352
(5)転居する予定	353
4 寡婦の就業状況	354

(1)配偶者のいない女子になった当時と現在の仕事.....	354
(2)現在の就業状況.....	355
(3)1週間の就労日数.....	356
(4)1日の就労状況.....	357
①1日の就労時間.....	357
②家を出る時間と帰宅時間.....	358
(5)仕事の種類と勤務期間	359
(6)現在の仕事についての経緯	360
(7)自宅から勤務先へ通うために利用する交通手段	361
(8)仕事の悩みと転職の希望	362
①転職の希望	362
②希望の職種	363
③転職予定	364
(9)副業	365
(10)仕事についていない方の状況	366
①仕事についていない理由と期間.....	366
②今後の就業希望.....	367
(11)特技・免許・資格の取得状況及び今後の取得希望	368
5 家計	369
(1)年間総収入.....	369
(2)世帯の1ヶ月の収入内訳(種類別該当項目)	370
(3)現在の家計の状況.....	371
(4)必要な食料が買えなかつたことの有無	372
(5)必要な衣料が買えなかつたことの有無	372
(6)公共料金の未払いの有無.....	373
6 子どもの教育等について	374
(1)子どもについての悩み	374
(2)子どもに関する悩みや不安の相談相手	375
(3)経済的負担	376
(4)進学の希望	377
(5)中学校を卒業後の子どもの進路	378
(6)学費・教育費の資金源	379
7 生活等について	380
(1)ワーク・ライフ・バランスについて	380
①一日のうち家事(育児含む)に要する時間	380
②一日のうち余暇となる時間	381
③ワーク・ライフ・バランスで悩んでいること	382
(2)病気などのときの身の回りのこと	383
8 福祉施策利用・受給状況	384
(1)福祉施策の利用・受給状況と今後の利用希望	384
①福祉施策の認知度	384
②福祉施策の利用状況	385
③福祉施策を利用した時の満足度	386
④福祉施策の今後の利用希望	387

(2)母子寡婦福祉団体への加入	388
(3)名古屋市の施策への期待	389
①名古屋市の施策等で期待すること	389
②相談事業の内容について期待すること	390

第5章 寡夫世帯

1 寡夫世帯の状況について	391
(1)寡夫の年齢	391
(2)最終学歴	392
(3)同居の家族	393
(4)子どもの人数	394
2 配偶者のいない男子になった当時の状況	395
(1)配偶者のいない男子になった理由	395
(2)配偶者のいない男子になった当時の寡夫と最年少の子どもの年齢	396
(3)配偶者のいない男子になってからの期間	397
(4)配偶者のいない男子の困りごと・相談先	398
①「配偶者のいない男子になった当時、困っていたこと」と 「配偶者のいない男子になった当時、一番困っていたこと」	398
②配偶者のいない男子になった当時、困っていたことの相談先	399
③「現在、困っていること」と「現在、一番困っていること」	401
④現在、困っていることの相談先	402
(5)援護施策を知った方法	404
3 住まいについて	405
(1)現在の住まい	405
(2)現在の住まいを選択した理由	406
(3)現在の住まいの居住期間	407
(4)転居の希望・住まいの不満	408
(5)転居する予定	409
4 寡夫の就業状況	410
(1)配偶者のいない男子になった当時と現在の仕事	410
(2)現在の就業状況	411
(3)1週間の就労日数	412
(4)1日の就労状況	413
①1日の就労時間	413
②家を出る時間と帰宅時間	414
(5)仕事の種類と勤務期間	415
(6)現在の仕事についての経緯	416
(7)自宅から勤務先へ通うために利用する交通手段	417
(8)仕事の悩みと転職の希望	418
①転職の希望	418
②希望の職種	419
③転職予定	420
(9)副業	421

(10)仕事についていない方の状況	422
①仕事についていない理由と期間	422
②今後の就業希望	423
(11)特技・免許・資格の取得状況及び今後の取得希望	424
5 家計	425
(1)年間総収入	425
(2)世帯の1ヶ月の収入内訳(種類別該当項目)	426
(3)現在の家計の状況	427
(4)必要な食料が買えなかつたことの有無	428
(5)必要な衣料が買えなかつたことの有無	428
(6)公共料金の未払いの有無	429
6 子どもの教育等について	430
(1)子どもについての悩み	430
(2)子どもに関する悩みや不安の相談相手	431
(3)経済的負担	432
(4)進学の希望	433
(5)中学校を卒業後の子どもの進路	434
(6)学費・教育費の資金源	435
7 生活等について	436
(1)ワーク・ライフ・バランスについて	436
①一日のうち家事(育児含む)に要する時間	436
②一日のうち余暇となる時間	437
③ワーク・ライフ・バランスで悩んでいること	438
(2)病気などのときの身の回りのこと	439
8 福祉施策利用・受給状況	440
(1)福祉施策の利用・受給状況と今後の利用希望	440
①福祉施策の認知度	440
②福祉施策の利用状況	441
③福祉施策を利用した時の満足度	442
④福祉施策の今後の利用希望	443
(2)名古屋市の施策への期待	444
①名古屋市の施策等で期待すること	444
②相談事業の内容について期待すること	445

第6章 ひとり親世帯に属する児童

1 日常の生活や過ごし方について	446
(1)平日の放課後の過ごし方について	446
(2)学校が休みの時の過ごし方について	449
(3)平日の授業以外の勉強時間について	454
(4)平日の食事について	455
①朝食	455
②夕食	458

(5)家の手伝いについて	461
(6)平日の起床時間と就寝時間について	462
①起きる時間	462
②寝る時間	463
(7)通学の手段について	466
(8)自分でできることについて	467
①朝、自分で起きる	467
②自分の身の回りや、部屋のかたづけ	467
③学校の提出物を期限までに出す	468
④スマートフォンやテレビはだらだらと見ない	468
⑤自分からあいさつをする	469
(9)1ヶ月のこづかいについて	470
(10)仲の良い友だちについて	471
(11)仲の良い友だちの種類について	473
(12)自分専用の持ち物について	474
2 家計について	476
(1)経済的な生活レベルについて	476
3 学校生活について	478
(1)通っている学校について	478
①学校の授業	478
②部活動・クラブ活動	479
③友だちとの関係	480
④先生との関係	481
⑤学校生活全体	482
4 地域や学校における活動について	483
(1)地域活動や、授業以外の学校の活動について	483
(2)したことのある活動について	485
(3)ふだん一番よくする活動について	487
(4)参加したことがない・参加していない理由について	488
5 悩みごと、困りごとについて	489
(1)いま、悩んだり困ったりしていることについて	489
(2)悩みや困ったことがあるときの相談相手について	491
6 あなた自身のことをどのように思っているかについて	493
(1)自分のことが好きか	493
(2)色々なことに積極的に挑戦できるかについて	494
7 今の生活をどのように感じているかについて	496
(1)今の生活の満足感について	496
(2)ふだんの生活の中で、ほっとできるとき（1番目）について	498
(3)ふだんの生活の中で、ほっとできるとき（2番目）について	499
(4)ふだんの生活の中で、ほっとできるとき（3番目）について	500
(5)ふだんの生活の中で、ほっとできるとき（1番目+2番目+3番目）について	501
(6)ほっとできる場所、自分らしくいられる場所（1番目）について	502
(7)ほっとできる場所、自分らしくいられる場所（2番目）について	503

(8)ほっとできる場所、自分らしくいられる場所（3番目）について	504
(9)ほっとできる場所、自分らしくいられる場所（1番目+2番目+3番目）について	505
8 あなた自身のことについて.....	506
(1)ふだんから考えたり、やったりしていることについて	506
(2)考え方へ影響を与えていたりいる大人	507
(3)勉強は好きかについて	508
(4)勉強が理解できるかについて	510
(5)勉強は将来役に立つと思うかについて	512
(6)40歳ぐらいになったときの状態について	513
(7)将来の仕事について	515
(8)性別	517
(9)学年	518
(10)自分の成績について	519
(11)進学の最終目標について	520
(12)進学の最終目標の理由について	527
(13)アルバイトをしているか（高校生のみ）について	528
9 福祉施策利用状況について.....	529
(1)次のような場所を利用したことがあるかについて	529
①平日の夜や休日を過ごすことができる場所	529
②夕ごはんを無料か安く食べることができる場所	530
③勉強を無料でみてくれる場所	530
④何でも相談できる場所	531
(2)利用したことでの、あった変化について	532

付 調査票